

無人島アドベンチャーキャンプ2023  
 ～未知への挑戦 自然から学ぶ 特別な10日間～

開催要項

1 趣 旨

変化し続ける社会の中で、新しい未知の問題に対応していくことが求められる時代を担う子供に対して、知識、技能を身に着け、判断力を磨き、他と協働しながら生き抜いていく力を素養することが求められている。キャンプなど自然体験活動は、一般的に小グループでの生活や活動が主体であり、仲間とよく相談し協力・共感するといった態度や行動が求められるため、青少年の自主性や協調性、社会性の育成に大いに役立つものである。

本事業を実施することにより、無人島での集団生活を通して、コミュニケーション能力、自主性、他を認める心、対応力、自然への親しみ、想像力など多くの効果が得られることが期待される。参加した子供達の感性が磨かれ、仲間との協働を通して認め合い、自らと向き合うことで大きく成長することを期待し本事業を実施する。

- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家  
 3 後 援 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社  
 (予定) 沖縄県PTA連合会、沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄県社会福祉協議会、沖縄県小学校長会  
 沖縄カヤック・カヌー協会、沖縄県中学校長会、沖縄県高等学校長協会、沖縄県キャンプ協会、  
 日本ボーイスカウト沖縄県連盟、ガールスカウト沖縄県連盟、沖縄県内青少年教育施設  
 4 期 日 令和5年 7月24日(月)～8月2日(水) 9泊10日  
 5 場 所 国立沖縄青少年交流の家キャンプ場および渡嘉敷村儀志布島  
 6 対 象 小学5年生～中学3年生  
 7 定 員 24名(小学生12名、中学生12名)  
 8 内 容 (1) 無人島での生活(班別活動、ソロ活動)  
 大型カヌーでの上陸、漁労活動、野外炊事、無人島内散策等  
 (2) 無人島生活に必要なスキル「生きる」技能の習得  
 ビバークテント設営、スノーケリング、魚釣り、魚さばき、貝取り、塩づくり、火起こし等

9 日 程

月 日(曜)	活 動 内 容			活動場所
	午 前	午 後	日 没 後	
7月24日(月)	泊港から渡嘉敷港へ 開講式 アイスブレイク	班での話し合い ビバークテント設営研修 火起こし、野外炊事 等	班での話し合い ふりかえり	キャン プ場
7月25日(火)	大型カヌー、スノーケル研修	熱中症対策講習 装備品パッキング研修	班での話し合い ふりかえり	
7月26日(水)	大型カヌーにて儀志布島へ 安全講習会(身を守る)	島内散策(地形、危険箇所) 漁労講習会	ボンファイヤー 目標設定・ふりかえり	儀 志 布 島
7月27日(木)	班別活動、漁労活動、 塩づくり	班別活動、漁労活動	ボンファイヤー ふりかえり	
7月28日(金)	班別活動、漁労活動	班別活動、漁労活動	ボンファイヤー ふりかえり	
7月29日(土)	班別活動、漁労活動	班別活動、漁労活動 ソロ活動準備	ソロ活動(18:30～翌7:00)	
7月30日(日)	ソロ活動ふりかえり 班別活動、漁労活動	班別活動、漁労活動	ボンファイヤー ふりかえり	
7月31日(月)	班別活動、漁労活動	班別活動、漁労活動 分かち合いの集い準備	分かち合いの集い①	
8月1日(火)	機材撤収 移動(船) (7:30) 機材片付け	テント設営 分かち合いの集い準備	分かち合いの集い②	キャン プ場/ 泊港
8月2日(水)	テント撤収 機材片付け	ふりかえり アンケート・感想文記入	渡嘉敷港から那覇泊港へ 無人島キャンプ報告会 ～解散～	

- 10 参加費 25,000円(講師代、備船代、食事代、保険代、Tシャツ代、雑費等)  
上記以外に泊～渡嘉敷間の往復船舶代として小学生1,610円、中学生3,210円  
が必要になる。  
※参加費は渡嘉敷島で徴収。船舶チケットはチケット売り場で参加者氏名を伝え各自でご購入する。  
※台風等により、事業が中止になった場合でもTシャツは事前発注となるため代金をお支払いいただきます。(2,000円程度)
- 11 申込み 令和5年6月26日(月)～6月30日(金) (必着)  
参加申込用紙をHPよりダウンロードし、必要事項を記入の上、下記までMail、FAXまたは郵送での申込み。(Mail、FAXでの申込みの際は送信後、電話での確認を募集要項で伝える。)  
※電話確認時間 9:00～17:00  
※申込書の「無人島アドベンチャーキャンプの目標」を記入(本人直筆)すること。  
※応募者が多数の場合は、様々な年齢、地域、学校から参加できるよう、学年・性別・地域や学校などを考慮し、厳正な抽選を行う。  
※参加決定のお知らせは、抽選後電話連絡にて行い、当選者には必要書類を郵送する。  
※定員に空きがある場合には継続して受付をする。
- 12 持ち物  
・着替え ・水着(ラッシュガード:上下長袖) ・マリンシューズ(運動靴でも可)  
・帽子 ・タオル ・サンダル(クロックス型は砂をかんで不便です) ・軍手 ・雨合羽 ・洗面用具  
・水筒(1.0～1.5リットルペットボトル可) ・リュックサック ・ヘッドライト(頭部装着用ライト)  
・予備乾電池(ヘッドライト用) ・筆記用具 ・健康保険証(写し可) ・日焼け止めクリーム  
・サングラス ・常備薬 ・マスク(移動や開校式、報告会等で使用)  
・参加費(渡嘉敷島で初日に徴収) ・水泳帽は交流の家で準備  
※上記の物以外は持ってこない※
- 13 参加における留意点  
・那覇市泊港「とまりん」まで保護者での送迎を原則とする。  
【送り】7月24日(月)9:00受付後、乗船券売場で事業名、氏名を伝え、各自乗船券を購入する。  
渡嘉敷島までは交流の家職員が引率する。  
【迎え】8月2日(水)17:40とまりんターミナルビル地下1階・会議室B(那覇市)にて報告会を行う。(17:40～18:50)  
・集団活動を乱す、指導者の指示に従わない等がある場合は、主催者側の判断により、プログラム途中での保護者への引き渡しもある。その際は、保護者に那覇市泊港まで迎えに来てもらう。  
・天候によって日程の短縮、宿泊場所の変更が生じる場合がある。  
・特別に体を鍛える、豊富なキャンプ経験などの必要はないが、参加者は健康であることが必須条件になる。参加決定者には後日、問診票を提出してもらう。  
※問診票の内容によっては、医療機関発行の健康調査票を提出してもらう。  
・キャンプ中は十分な水分補給が可能であるが、漁労活動の状況等によっては、多少空腹で過ごすことも考えられる。また、食材は捕獲した魚や貝が中心となり、食物アレルギー等への対応は困難である。  
・無人島を楽しむ企画ではない。厳しい生活環境の中、様々な困難を乗り越える体験を重視したプログラムになる。そのため、無人島での生活を含む10日間を集団で生活する「このキャンプに参加したい」という**本人の強い意志**が必要となる。
- 16 その他 ※泊港までの交通機関経費は自己負担となります。  
自然災害(軽石漂着)等により、開催当日に船舶が欠航になった場合も自己負担となりますのでご了承ください  
※調査、研究のためのアンケート等にご協力ください

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

問い合わせ:国立沖縄青少年交流の家 担当:村島 雄太



国立沖縄青少年交流の家

〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760

TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318

HP <https://okinawa.niye.go.jp/> Mail [okinawa@niye.go.jp](mailto:okinawa@niye.go.jp)

# 「無人島アドベンチャーキャンプ2023」募集要項

## 【無人島キャンプのねらい】

無人島での生活は、豊かな自然にかこまれ、体験活動の場としてとても素晴らしい環境ですが、「水道がない」「トイレがない」「お風呂がない」「電気がない」「家がない」など今の時代を生きるみなさんにとって想像ができないぐらい厳しい生活環境となります。おまけに食べ物は自分で魚や貝をとってこななければなりません。しかしそのような厳しい生活環境の中、各地域から集まった仲間たちと協力し、助け合いながら困難を乗り越えることで、みなさんにとって大切な何かを学ぶことができるはず。無人島で出会った仲間と共に、大自然の厳しさと素晴らしさ、君の心と体すべてで感じてみよう！

- 期 日：令和5年 7月24日(月)～8月2日(水) 9泊10日
- 場 所：国立沖縄青少年交流の家 海洋研修場および渡嘉敷村儀志布島
- 対 象：小学5年生～中学3年生 24名(小学生12名、中学生12名)
- 参加費：25,000円(講師代、備船代、食事代、保険代、Tシャツ代、雑費等)  
※参加費以外に泊～渡嘉敷間の往復船舶代として小学生1,610円、中学生3,210円が必要になります。
- 申し込み：留意事項をご確認の上、本紙裏面、もしくは申込書をHPからダウンロード、印刷し必要事項を記入後メール、FAXまたは郵送にてお申込みください。(メール、FAXでお申込みの際は、送信後お電話での確認をお願いします。)
- 受付期間：令和5年 6月26日(月)～6月30日(金) 必着 ※電話確認対応時間 9:00～17:00  
※申込書の「無人島キャンプの目標」への記入(本人直筆)をお願いいたします。応募者が多数の場合は、様々な年齢、地域、学校から参加できるように、学年・性別・地域や学校などを考慮し、厳正な抽選を行います。  
※抽選後、当選者には電話にて連絡し、その後必要書類を発送させていただきます。尚、抽選もれの方には7月7日(金)までに電話にて連絡いたします。
- 持ち物
  - ・着替え ・水着(ラッシュガード上下:長袖) ・マリンシューズ(運動靴でも可) ・帽子
  - ・サンダル(クロックス型は砂をかんで不便です) ・タオル ・軍手 ・水筒(1.0～1.5リットルペットボトル可)
  - ・雨合羽 ・洗面用具 ・リュックサック ・ヘッドライト(頭部装着用ライト) ・予備乾電池(ヘッドライト用)
  - ・筆記用具 ・健康保険証(写し可) ・日焼け止めクリーム ・サングラス ・マスク(移動や開校式、報告会等で使用)
  - ・常備薬 ・参加費(渡嘉敷島で初日に徴収します) ※水泳帽は交流の家で準備します。
 ※上記の物以外は持ってこないでください。
- 参加にあたっての留意事項
  - ・那覇市泊港「とまりん」まで保護者の送迎を原則とします。
  - 【送り】7月24日(月) 9:00 受付後にチケット売り場にて各自乗船券を購入して下さい。
  - 【迎え】8月2日(水) 17:40 とまりんターミナル地下1階会議室B(那覇市)にて報告会(17:40～18:50)を行います。
  - ・集団活動を乱す、指導者の指示に従わない等がある場合は、主催者側の判断により、プログラム途中での保護者への引き渡しもありえます。その際は、那覇市泊港で迎えをお願いします。
  - ・天候によって日程の短縮、宿泊場所の変更が生じる場合があります。
  - ・特別に体を鍛える、豊富なキャンプ経験などの必要はありませんが、参加者は健康であることが必須条件です。参加決定者には後日、問診票を提出していただきます。(問診票の内容によっては、医療機関発行の健康調査票を提出してもらうことがあります。)
  - ・キャンプ中は十分な水分補給が可能ですが、漁労活動の状況等によっては、多少、空腹で過ごすことも考えられます。また、食材は捕獲した魚や貝が中心となり、食物アレルギー等への対応は困難ですので、あらかじめご了承ください。
  - ・無人島を楽しむ企画ではありません。厳しい生活環境の中、様々な困難を乗り越える体験を重視したプログラムです。そのため無人島での生活を含む7日間を集団で生活する「このキャンプに参加したい」という本人の強い意志が必要となります。

月 日(曜)	活 動 内 容 (天候等により変更になる場合があります)					活動場所
	午前		午後		夜間	
7月24日(月)	(泊港から渡嘉敷港へ移動) 開講式	弁当	班の話し合い、 野外活動基礎研修①	野炊	野外活動基礎研修② ふりかえり	キャンプ場
7月25日(火)	軽食 大型カヌー、スノーケル研修	野炊	熱中症対策講習 装備品パッキング	野炊	班での話し合い ふりかえり	
7月26日(水)	野炊 儀志布島へ 大型カヌーにて移動	野炊	島内散策、 漁労講習会、救命法講習会	野炊	ボンファイヤー ふりかえり、目標設定	儀志布島
7月27日(木)	野炊 班別活動、漁労活動、 塩づくり	野炊	班別活動、漁労活動	野炊	ボンファイヤー、ふりかえり	
7月28日(金)	野炊 班別活動、漁労活動	野炊	班別活動、漁労活動	野炊	ボンファイヤー、ふりかえり	
7月29日(土)	野炊 班別活動、漁労活動	野炊	漁労活動 ソロ活動準備	野炊	ソロ活動(18:30～翌7:00)	
7月30日(日)	野炊 ソロ活動振り返り 班別活動、漁労活動	野炊	班別活動、漁労活動	野炊	ボンファイヤー、ふりかえり	
7月31日(月)	野炊 班別活動、漁労活動、 素潜り体験	野炊	班別活動、漁労活動 分かち合いの集い準備	野炊	分かち合いの集い①	キャンプ場
8月1日(火)	野炊 機材撤収 移動(船) 機材片付け	野炊	テント設営 分かち合いの集い準備	野炊	分かち合いの集い②	
8月2日(水)	軽食 機材撤収 移動(船) 機材片付け	弁当	ふりかえり アンケート・感想文記入		(渡嘉敷港から泊港へ移動) 無人島キャンプ報告会	那覇市内

【問合せ先】 〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760

国立沖縄青少年交流の家 企画指導専門職 村島 雄太

TEL: 098-987-2306 FAX: 098-987-2318 HP: <https://okinawa.niye.go.jp> Mail: [okinawa@niye.go.jp](mailto:okinawa@niye.go.jp)

# 無人島アドベンチャーキャンプ2023 申込書

FAX : 098-987-2318  
Mail : okinawa@niye.go.jp

令和5年 月 日

フリガナ							性別	男・女	年齢	歳	学年	小・中 年
名前												
住所	(〒 - )						学校名					
志望動機												
無人島 キャンプの 目標												
Tシャツ サイズ	140	150	SS	S	M	L	※○で囲んで下さい。 ※サイズについては下表を参考にしてください！					

Tシャツサイズ	サイズ	140	150	SS	S	M	L
	身長	137cm	148cm	157cm	163cm	170cm	179cm

保護者名		
電話番号	E-mail	
無人島での 生活におい て運営側に 求める配慮 事項		

※調査研究のためのアンケート等にご協力いただきます。

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。また、本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することがあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

**【本件担当】**

国立沖縄青少年交流の家

企画指導専門職 村島 雄太

TEL:098-987-2306 FAX:098-987-2318

承諾する  承諾しない

※ご承諾いただけない場合は担当へご相談ください。